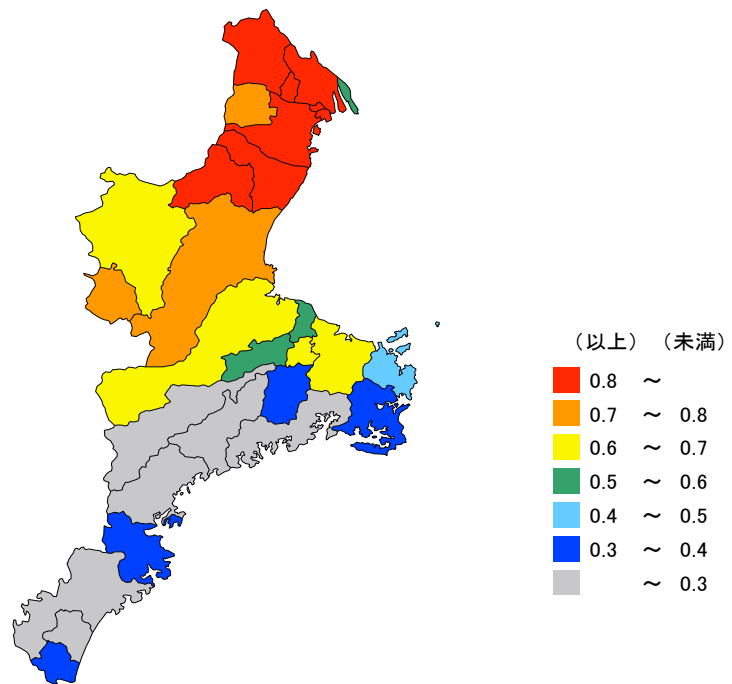
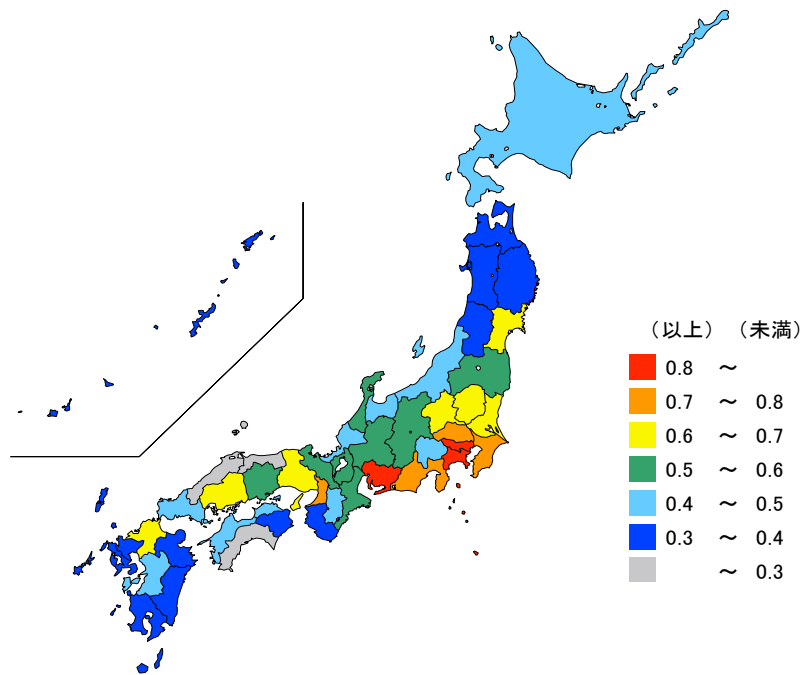


● 財政力指数

平成30年度

都道府県	値	順位
平均	0.518	
東京都	1.179	1
愛知県	0.917	2
神奈川県	0.900	3
大阪府	0.788	4
千葉県	0.777	5
三重県	0.594	15
徳島県	0.326	43
秋田県	0.312	44
鳥取県	0.277	45
高知県	0.270	46
島根県	0.260	47

市町	値	順位
川越町	1.340	1
四日市市	1.065	2
亀山市	0.920	3
鈴鹿市	0.888	4
桑名市	0.853	5
いなべ市	0.826	6
朝日町	0.822	7
東員町	0.800	8
菰野町	0.791	9
津市	0.721	10
名張市	0.719	11
伊賀市	0.632	12
伊勢市	0.617	13
松阪市	0.614	14
玉城町	0.605	15
明和町	0.576	16
多気町	0.552	17
木曾岬町	0.533	18
鳥羽市	0.445	19
志摩市	0.391	20
尾鷲市	0.389	21
度会町	0.337	22
紀宝町	0.304	23
御浜町	0.289	24
紀北町	0.283	25
熊野市	0.259	26
大台町	0.253	27
南伊勢町	0.209	28
大紀町	0.191	29
市町平均	0.594	



平成30年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.594で、全国順位は15位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町と四日市市が1を超えており、次いで亀山市、鈴鹿市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 財政力指数とは、地方公共団体の財政力を表す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値である。この値が高いほど財源に余裕があるものとされる。

都道府県の平均及び市町平均は、単純平均による。

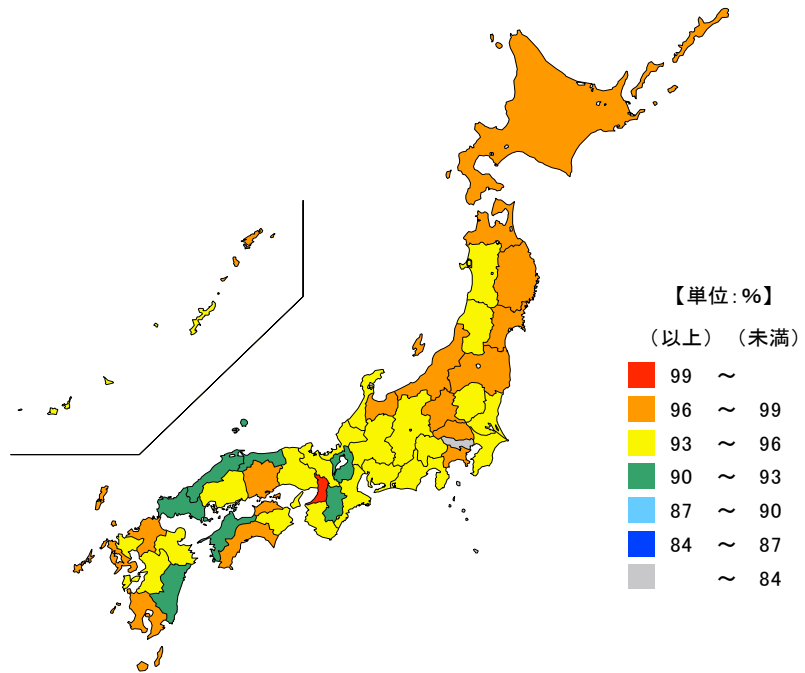
※基準財政収入額及び基準財政需要額は、地方交付税の算定に用いられ、それぞれ各地方公共団体の財政力、財政需要を合理的に測定するために算定される額。

● 経常収支比率

平成30年度

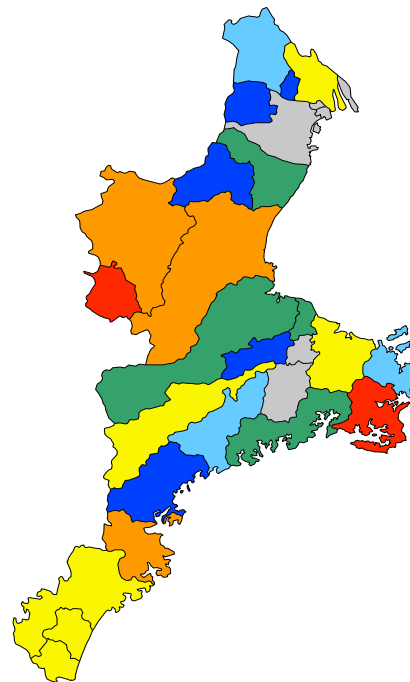
単位：％

都道府県	値	順位
平均	93.0	
大阪府	100.1	1
鹿児島県	98.2	2
長崎県	98.1	3
神奈川県	98.0	4
北海道	97.9	5
三重県	95.1	24
山口県	91.2	43
鳥取県	90.9	44
愛媛県	90.9	44
島根県	90.3	46
東京都	77.5	47



単位：％

市町	値	順位
名張市	99.7	1
志摩市	99.4	2
尾鷲市	98.2	3
伊賀市	97.3	4
津市	97.0	5
桑名市	95.5	6
紀宝町	94.6	7
御浜町	93.8	8
大台町	93.6	9
熊野市	93.5	10
伊勢市	93.4	11
明和町	92.7	12
鈴鹿市	92.6	13
南伊勢町	92.5	14
松阪市	90.6	15
鳥羽市	89.8	16
大紀町	89.5	17
いなべ市	87.7	18
菟野町	86.9	19
亀山市	86.5	20
東員町	86.1	21
多気町	85.0	22
紀北町	84.0	23
朝日町	81.2	24
度会町	81.2	24
木曾岬町	81.0	26
四日市市	74.4	27
玉城町	73.3	28
川越町	67.0	29
市町平均	89.5	



平成30年度の三重県の経常収支比率は95.1%で、全国順位は24位となっています。

県内市町の経常収支比率は、名張市、志摩市、尾鷲市の順に高くなっています。一方、川越町、玉城町、四日市市の1市2町が80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 経常収支比率とは、地方税、地方交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当されたものが占める割合。

財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

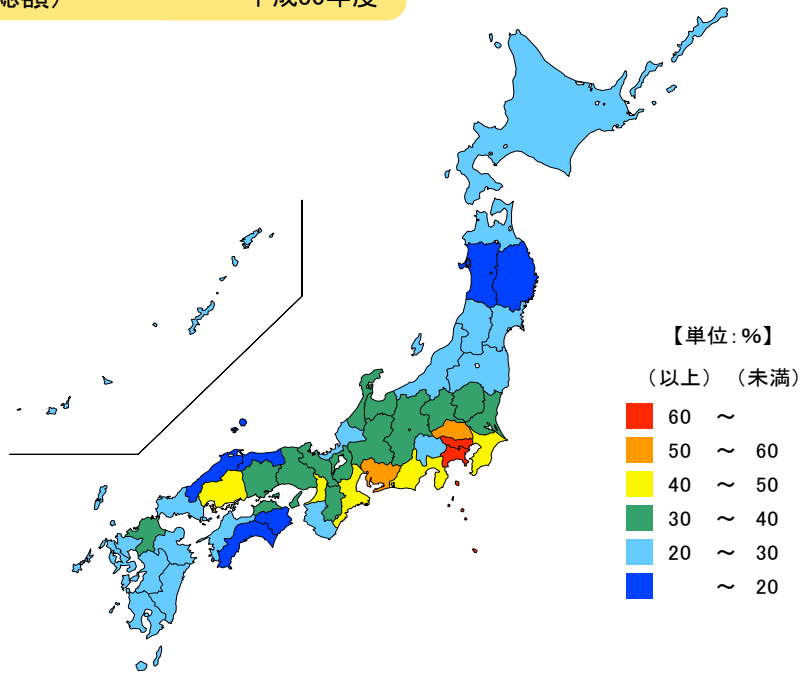
都道府県の平均及び市町平均は、加重平均による。

● 地方税割合(対歳入決算総額)

平成30年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	40.9	
東京都	69.4	1
神奈川県	63.8	2
愛知県	54.9	3
埼玉県	52.3	4
大阪府	49.5	5
三重県	40.9	8
鳥取県	19.2	43
徳島県	18.9	44
高知県	18.1	45
島根県	17.0	46
岩手県	15.6	47

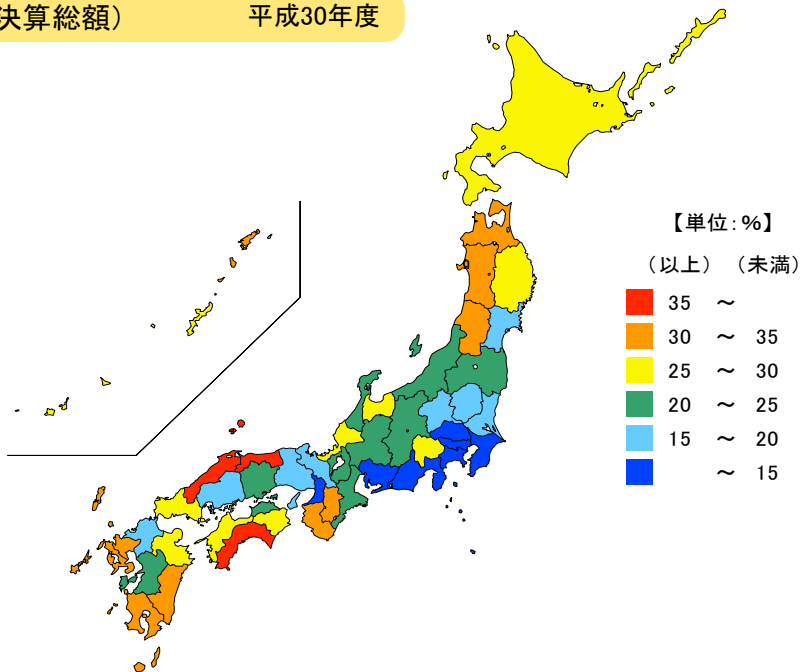


● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

平成30年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	17.0	
鳥取県	39.0	1
高知県	38.8	2
島根県	37.4	3
鹿児島県	34.2	4
佐賀県	33.1	5
三重県	20.2	32
千葉県	10.4	43
大阪府	9.1	44
神奈川県	5.2	45
愛知県	4.2	46
東京都	-	47



平成30年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は40.9%で、全国順位は8位となっており、地方交付税割合は20.2%で、全国順位は32位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

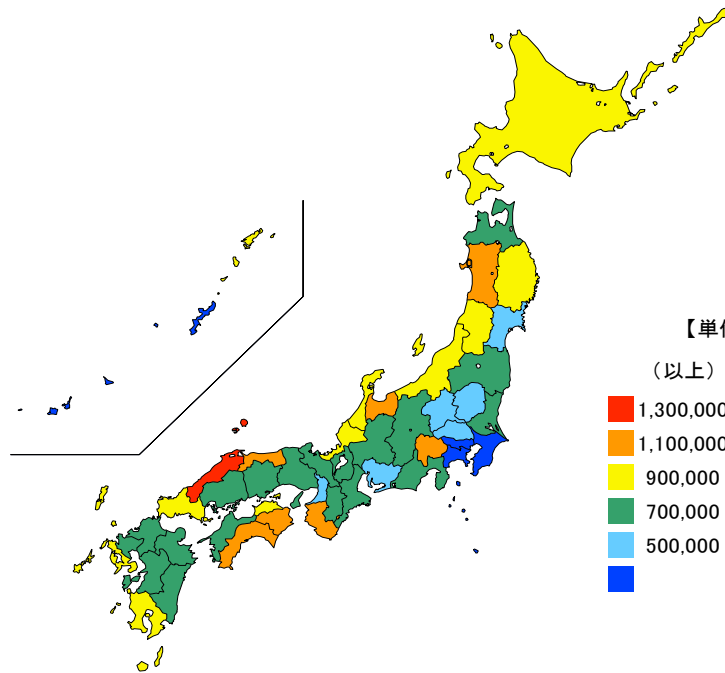
【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

● 地方債現在高(人口1人当たり)

平成30年度

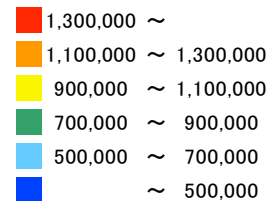
単位：円

都道府県	値	順位
平均	690,887	
島根県	1,382,644	1
秋田県	1,280,124	2
高知県	1,224,079	3
山梨県	1,150,091	4
徳島県	1,131,324	5
三重県	784,603	27
埼玉県	524,128	43
千葉県	492,873	44
沖縄県	430,790	45
神奈川県	381,710	46
東京都	292,243	47



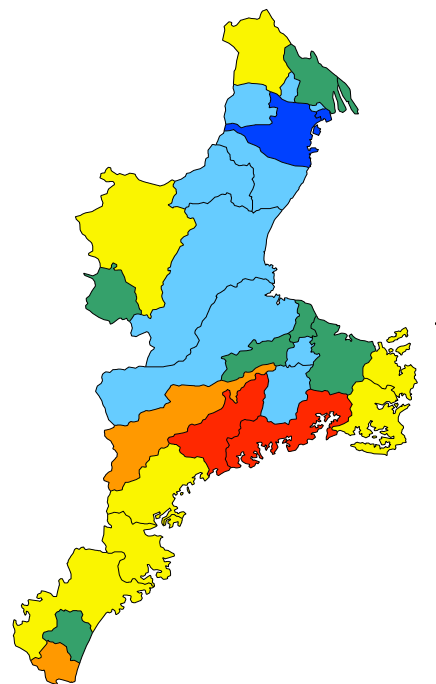
【単位：円】

(以上) (未満)



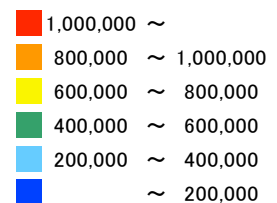
単位：円

市町	値	順位
大紀町	1,230,247	1
南伊勢町	1,064,608	2
大台町	966,045	3
紀宝町	804,775	4
紀北町	796,241	5
熊野市	793,701	6
いなべ市	680,949	7
鳥羽市	656,990	8
伊賀市	629,938	9
尾鷲市	610,704	10
志摩市	605,364	11
御浜町	563,543	12
木曽岬町	530,637	13
桑名市	491,127	14
伊勢市	461,885	15
明和町	460,395	16
名張市	451,883	17
多気町	424,761	18
津市	395,030	19
朝日町	390,816	20
度会町	373,848	21
玉城町	335,696	22
亀山市	318,553	23
松阪市	296,392	24
菟野町	237,701	25
鈴鹿市	230,702	26
東員町	224,380	27
四日市市	182,901	28
川越町	29,029	29



【単位：円】

(以上) (未満)



平成30年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は78万4,603円で、全国順位は27位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、大紀町、南伊勢町が100万円以上と多く、川越町は2万円台と、特に少なくなっています。

【資料出所】

総務省「都道府県決算状況調」「市町村別決算状況調」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

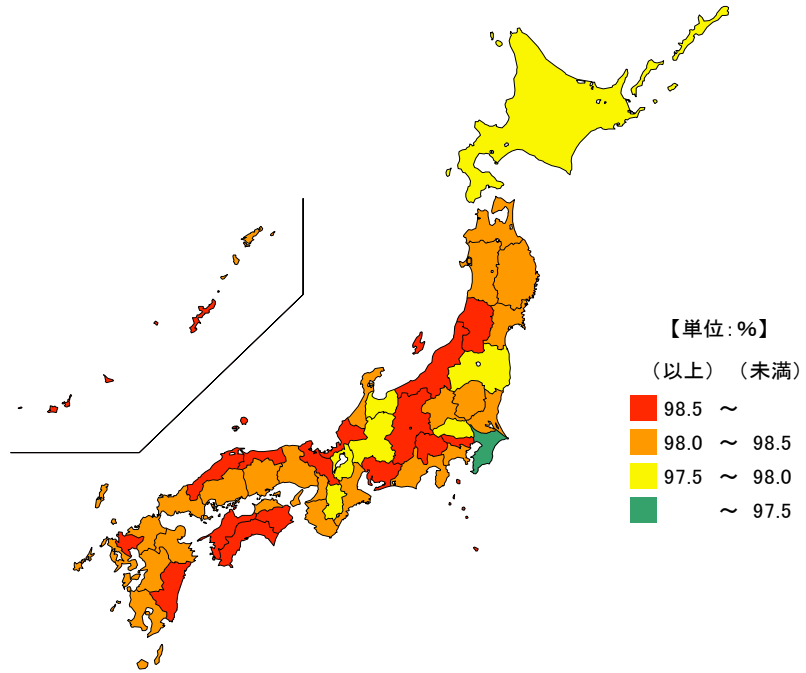
地方債現在高÷総人口

● 地方税徴収率

平成30年度

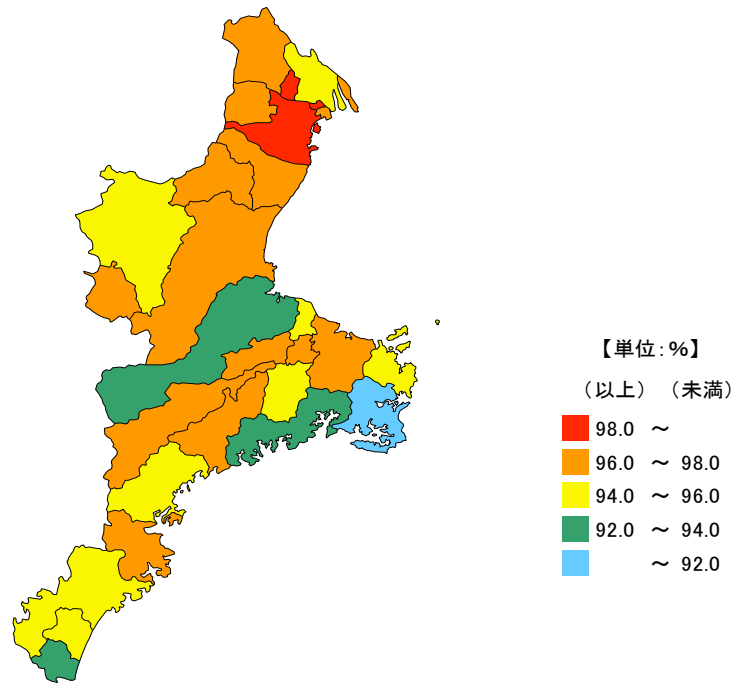
単位：％

都道府県	値	順位
平均	98.3	
島根県	99.1	1
沖縄県	98.9	2
愛媛県	98.9	3
新潟県	98.8	4
京都府	98.8	5
三重県	98.5	18
埼玉県	97.9	43
滋賀県	97.8	44
岐阜県	97.7	45
奈良県	97.7	46
千葉県	97.1	47



単位：％

市町	値	順位
東員町	99.0	1
四日市市	98.4	2
朝日町	98.3	3
多気町	98.0	4
いなべ市	97.8	5
名張市	97.5	6
川越町	97.4	7
津市	97.4	8
菰野町	96.9	9
大台町	96.8	10
大紀町	96.8	11
鈴鹿市	96.5	12
木曽岬町	96.2	13
玉城町	96.2	14
伊勢市	96.2	15
亀山市	96.1	16
尾鷲市	96.1	17
桑名市	95.8	18
熊野市	95.8	19
紀北町	95.4	20
明和町	95.1	21
伊賀市	95.0	22
御浜町	94.9	23
度会町	94.7	24
鳥羽市	94.6	25
松阪市	93.1	26
紀宝町	92.9	27
南伊勢町	92.5	28
志摩市	91.1	29



平成30年度の三重県の地方税（道府県税）の徴収率は98.5%で、全国順位は18位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、東員町、四日市市等が高く、志摩市、南伊勢町等が低くなっています。

【資料出所】

総務省「道府県税徴収実績調」、「市町村税徴収実績調」

【算出方法】

収入済額 ÷ 調定済額（収入済額、調定済額ともに過年度の滞納繰越分を含む。）

【備考】

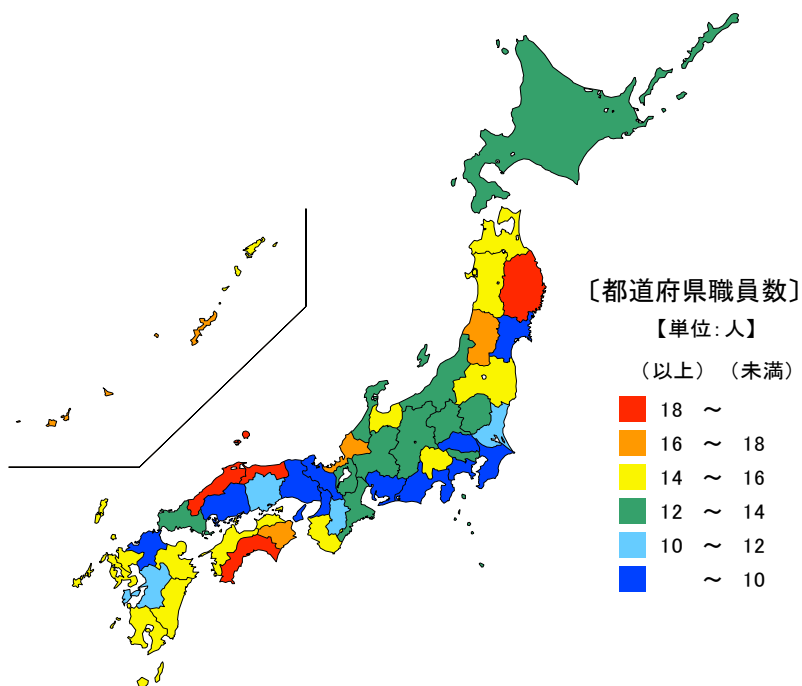
道府県税は、地方消費税を除いた額で算出。

東京都については、都が徴収する市町村税相当分を道府県税収入から控除したものの。

● 都道府県及び市町の職員数(人口千人あたり) 平成30年4月1日

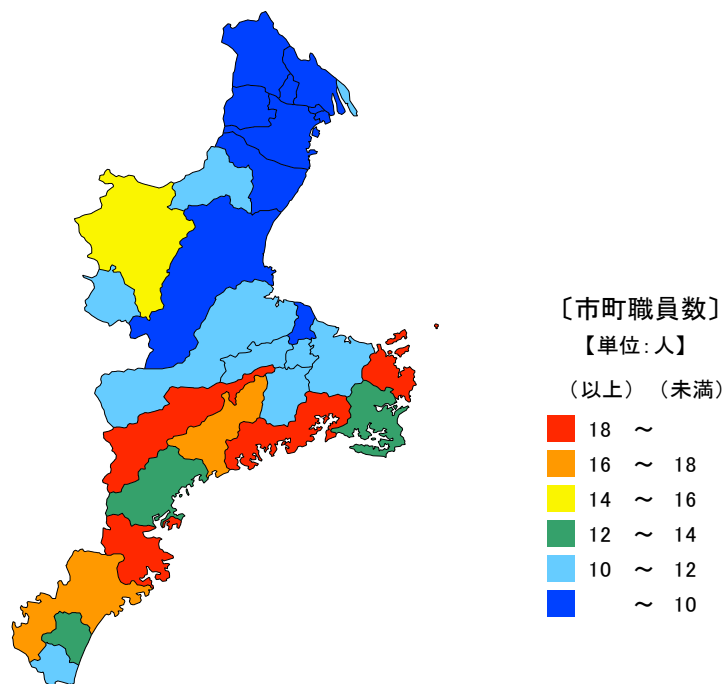
都道府県職員数 単位：人

都道府県	値	順位
平均	11.0	
鳥取県	20.4	1
島根県	20.3	2
岩手県	19.2	3
高知県	19.1	4
徳島県	17.8	5
三重県	12.5	29
愛知県	8.3	43
埼玉県	8.1	44
福岡県	7.9	45
大阪府	7.8	46
神奈川県	5.5	47



市町職員数 単位：人

市町	値	順位
尾鷲市	25.1	1
南伊勢町	24.7	2
大台町	19.9	3
鳥羽市	19.1	4
熊野市	17.8	5
大紀町	17.4	6
伊賀市	14.4	7
志摩市	13.4	8
御浜町	13.2	9
紀北町	13.2	10
伊勢市	11.9	11
亀山市	11.8	12
松阪市	11.4	13
玉城町	11.4	14
紀宝町	11.3	15
度会町	11.3	16
名張市	11.1	17
木曽岬町	10.6	18
多気町	10.5	19
朝日町	9.6	20
四日市市	9.6	21
明和町	9.4	22
津市	9.3	23
菰野町	8.3	24
東員町	8.3	25
いなべ市	8.1	26
川越町	8.0	27
桑名市	7.9	28
鈴鹿市	7.3	29
市町平均	10.4	



平成30年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は12.5人で、全国順位は29位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、尾鷲市、南伊勢町、大台町の順に多く、鈴鹿市、桑名市等は少なくなっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

職員総数 ÷ 総人口 × 1,000